

## 4.5 ソフトウェア・サポート

柿原 春美、村上 晃一、金子 敏明

2010 年度において、計算科学センターが利用者に提供してきたサイトライセンス扱いのソフトウェアやソフトウェア開発環境には次のものがある。

数式処理プログラム Mathematica

構造解析プログラム ANSYS

### 4.5.1 Mathematica

この中で今年度も最もよく使われていたのはサイトライセンスの Mathematica である。このサイトライセンスの運用は、機構内有志の協力を得て行なわれている。

利用ホストとしては Windows、Macintosh 用のものが圧倒的に多く両方合わせてパスワードを一度でもとったことのある、ユーザ数は 約 660 件近くあった。Linux/PC-Unix 90 数件で、あった。また Mathematica Home Use ライセンスの利用申請も、本機構の職員の個人所有の家庭の PC 等でも Mathematica を使用することができた。ここまでは

Ver7.0 での状況である。Ver8.01 が 2010 年の末にリリースされ、2011 年 10 月現在で、学生さんを含めた利用者数が 114 人で自宅で利用できるホームユースのユーザは 33 名登録されている。なお利用機器の割合は上記の登録ユーザ数に順ずる。

Windows (シングル)	55
Macintosh (シングル)	53
Linux (シングル)	6
計	114

図 1 Ver8.01 登録ユーザ数

### 4.5.2 ANSYS

次によく使われているのは ANSYS である。物質構造科学研究所から 1 ライセンス供出しでもらっており、これを含め 2010 年度も solver が 3 ライセンス、(Emag/3D 1 本、Multiphysics 2 本)、prepost が 3 ライセンスの構成となっている。当年度に新たに 32 人の利用申請があった。(去年は 30 人) 内訳としては、昨年と同じく、KEK 内部、JPARC、京大、阪大の共同研究者であった。最近時勢で KEK 職員が JPARC で利用するケースがでてきた。

#### 4.5.3 アンチウイルス・ソフト

ユーザ・サポートの項を参照のこと。

#### 4.5.4 ソフトウェア・サーバ

ANSYS(windows 版、Linux 版)、Mathematica(主に windows 版) のインストールの際にも  
共通情報システムの上でソフトウェア・サーバを利用しているこれを利用している。